

平成26年度「県民Webアンケート」 第3回 環境問題に関する意識調査について

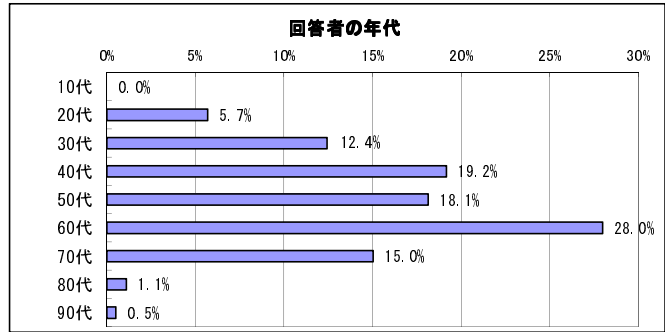
○実施期間 2014/8/7~2014/8/13

○アンケート会員数 233人 回収数 193件 (回収率 82.8%)

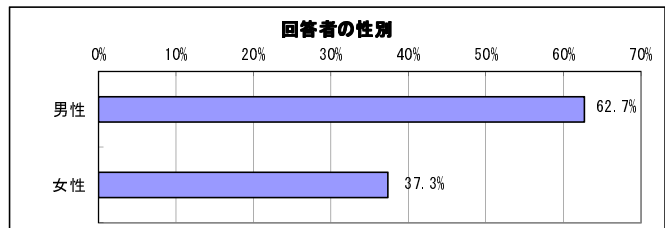
○県民の皆様が日常生活において、地球温暖化問題をはじめとする環境問題に対してどのように考え、どのような取り組みをされているかを調査します。このアンケートでは、特に「景観」「河川環境」「地球温暖化(省エネ・節電含む)」「ごみ問題」及び「生物多様性」の5項目について、それらに対する意識や取組事例を伺います。

これらの結果は、今後の奈良県の環境に関する施策の参考資料といたします。

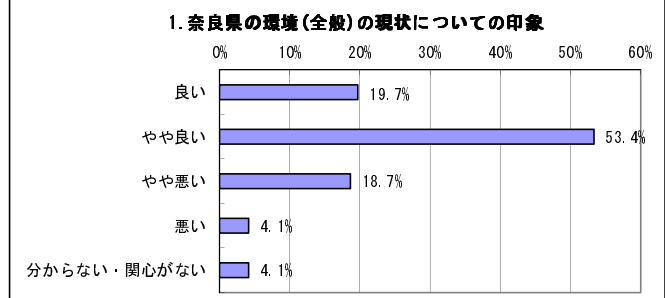
回答者の年代	回答数	比率
10代	0	0.0%
20代	11	5.7%
30代	24	12.4%
40代	37	19.2%
50代	35	18.1%
60代	54	28.0%
70代	29	15.0%
80代	2	1.1%
90代	1	0.5%
総計	193	100.0%



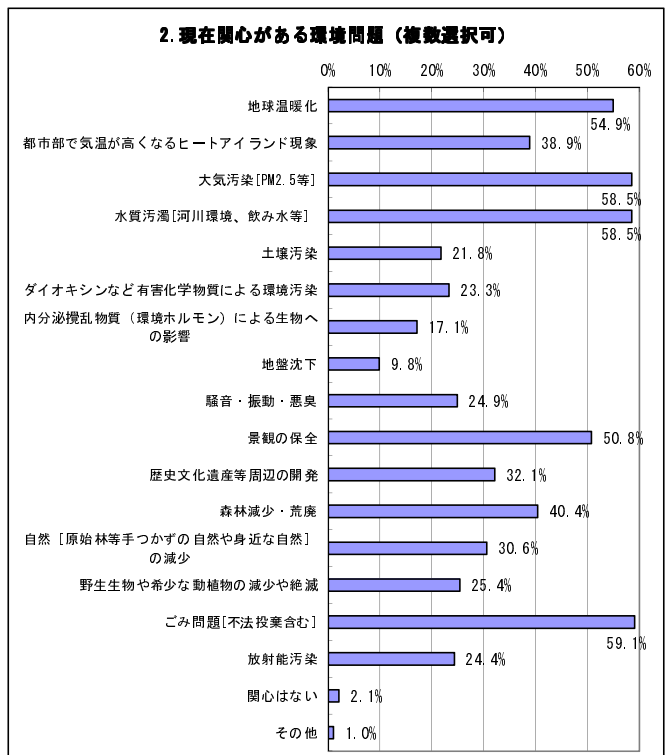
回答者の性別	回答数	比率
男性	121	62.7%
女性	72	37.3%
総計	193	100.0%



1. 奈良県の環境(全般)の現状についてどのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
良い	38	193	19.7%
やや良い	103		53.4%
やや悪い	36		18.7%
悪い	8		4.1%
分からない・関心がない	8		4.1%
総計	193		100.0%

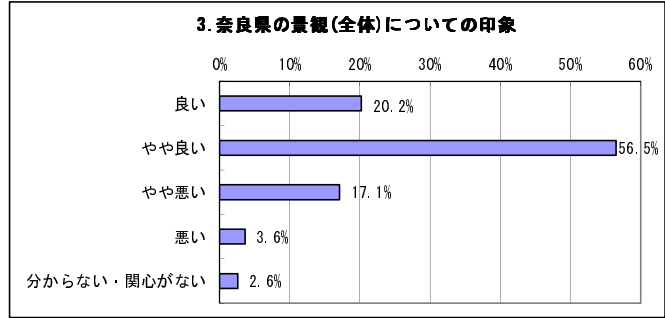


2. 現在、どのような環境問題に関心がありますか。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
地球温暖化	106	193	54.9%
都市部で気温が高くなるヒートアイランド現象	75		38.9%
大気汚染[PM2.5等]	113		58.5%
水質汚濁[河川環境、飲み水等]	113		58.5%
土壌汚染	42		21.8%
ダイオキシンなど有害化学物質による環境汚染	45		23.3%
内分泌攪乱物質(環境ホルモン)による生物への影響	33		17.1%
地盤沈下	19		9.8%
騒音・振動・悪臭	48		24.9%
景観の保全	98		50.8%
歴史文化遺産等周辺の開発	62		32.1%
森林減少・荒廃	78		40.4%
自然[原始林等手つかずの自然や身近な自然]の減少	59		30.6%
野生生物や希少な動植物の減少や絶滅	49		25.4%
ごみ問題[不法投棄含む]	114		59.1%
放射能汚染	47		24.4%
関心はない	4	2.1%	
その他	2	1.0%	
総計	1107	-	-

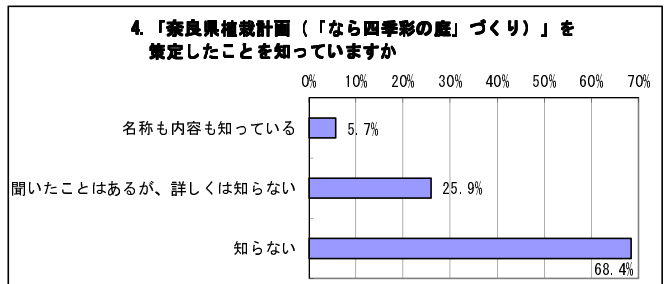


<景観について>

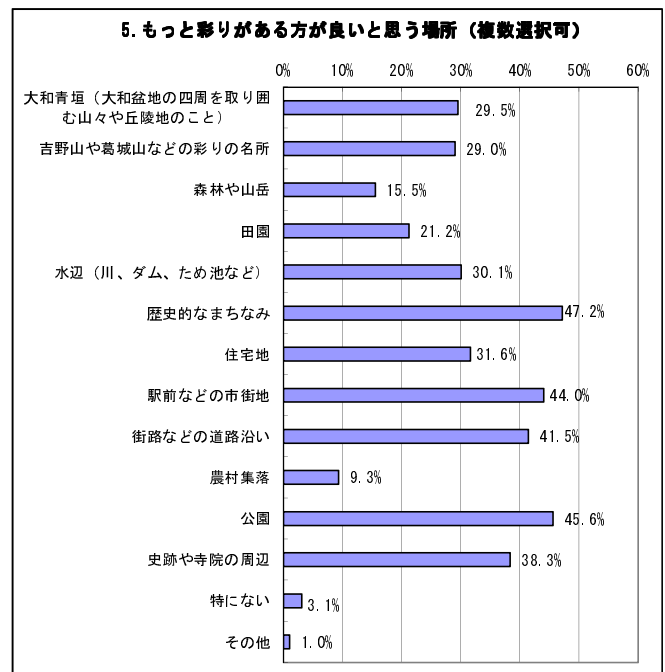
3. 奈良県の景観(全体)について、どのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
良い	39	193	20.2%
やや良い	109		56.5%
やや悪い	33		17.1%
悪い	7		3.6%
分からない・関心がない	5		2.6%
総計	193		100.0%



4. 奈良県において、県全体を「一つの庭」とみだてて、四季折々の彩りを楽しめるような植栽を通じた魅力ある庭づくりを行うことにより、美しい景観づくりを目指した「奈良県植栽計画（「なら四季彩の庭」づくり）」を策定したことを知っていますか。	回答数	回答対象者	比率
名称も内容も知っている	11	193	5.7%
聞いたことはあるが、詳しくは知らない	50		25.9%
知らない	132		68.4%
総計	193		100.0%

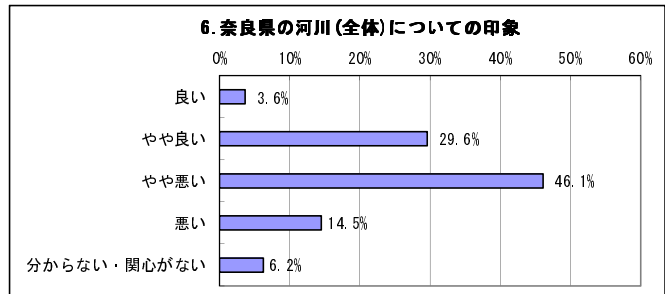


5. 奈良県内の樹木や草花がかたちづくる景観について、どのように思いますか。「もっと彩り※がある方が良い」と思われる場所を全てお答えください。(当てはまるものをいくつでも) ※「彩り」とは、花、紅葉、実りなど樹木や草花が四季に応じて色づくことを指しています。	回答数	回答対象者	比率
大和青垣（大和盆地の四周を取り囲む山々や丘陵地のこと）	57	193	29.5%
吉野山や葛城山などの彩りの名所	56		29.0%
森林や山岳	30		15.5%
田園	41		21.2%
水辺（川、ダム、ため池など）	58		30.1%
歴史的なまちなみ	91		47.2%
住宅地	61		31.6%
駅前などの市街地	85		44.0%
街路などの道路沿い	80		41.5%
農村集落	18		9.3%
公園	88		45.6%
史跡や寺院の周辺	74		38.3%
特にない	6		3.1%
その他	2		1.0%
総計	747		

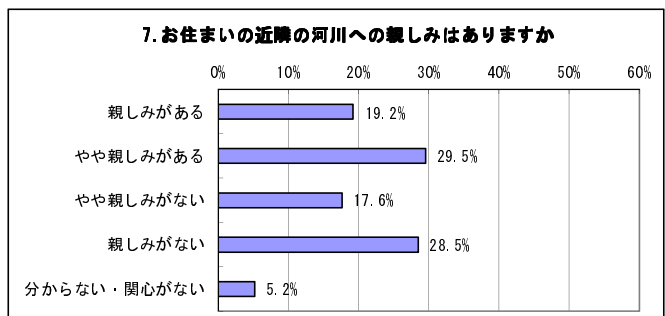


<河川環境について>

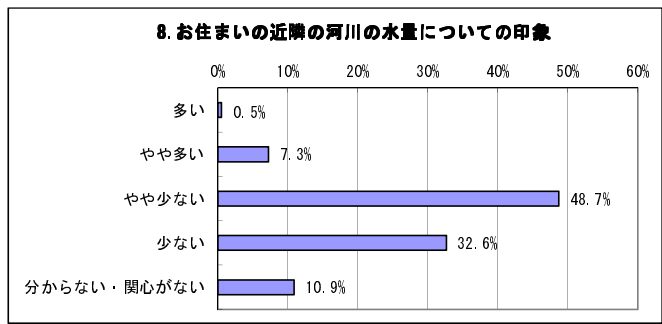
6. 奈良県の河川(全体)について、どのような印象をお持ちですか。	回答数	回答対象者	比率
良い	7	193	3.6%
やや良い	57		29.6%
やや悪い	89		46.1%
悪い	28		14.5%
分からない・関心がない	12		6.2%
総計	193		100.0%



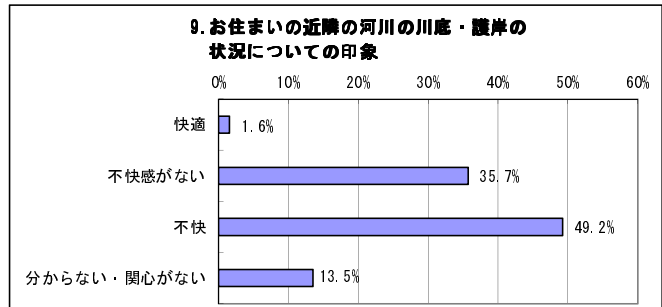
7. お住まいの近隣の河川への親しみはありますか。	回答数	回答対象者	比率
親しみがある	37	193	19.2%
やや親しみがある	57		29.5%
やや親しみがない	34		17.6%
親しみがない	55		28.5%
分からない・関心がない	10		5.2%
総計	193		100.0%



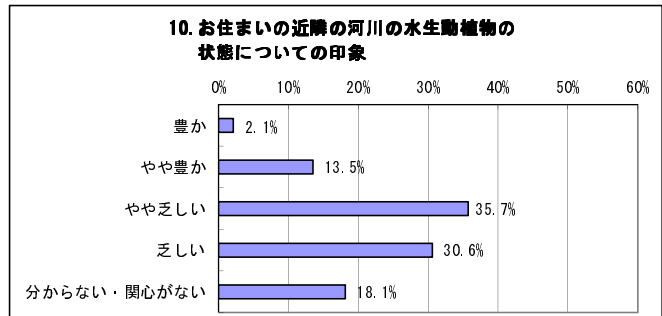
8. お住まいの近隣の河川の水量についてどのような印象を持っていますか。	回答数	回答対象者	比率
多い	1	193	0.5%
やや多い	14		7.3%
やや少ない	94		48.7%
少ない	63		32.6%
分からない・関心がない	21		10.9%
総計	193		100.0%



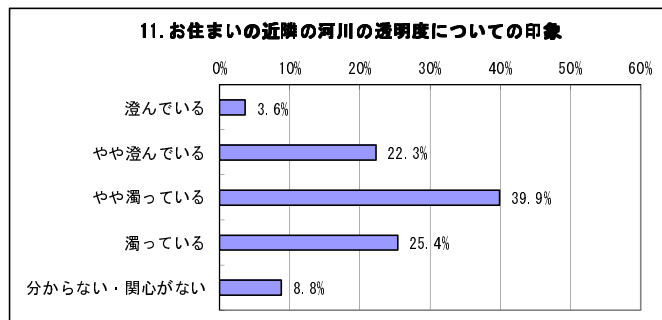
9. お住まいの近隣の河川の川底・護岸の状況についてどのような印象を持っていますか。	回答数	回答対象者	比率
快適	3	193	1.6%
不快感がない	69		35.7%
不快	95		49.2%
分からない・関心がない	26		13.5%
総計	193		100.0%



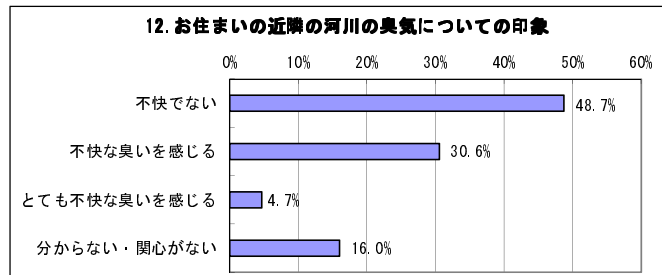
10. お住まいの近隣の河川の水生動植物の状態についてどのような印象を持っていますか。	回答数	回答対象者	比率
豊か	4	193	2.1%
やや豊か	26		13.5%
やや乏しい	69		35.7%
乏しい	59		30.6%
分からない・関心がない	35		18.1%
総計	193		100.0%



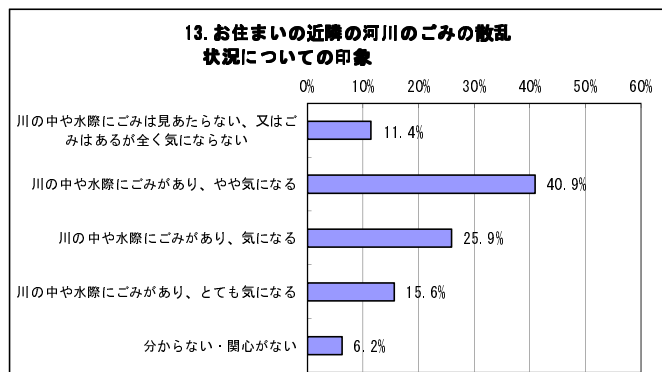
11. お住まいの近隣の河川の透明度についてどのような印象を持っていますか。	回答数	回答対象者	比率
澄んでいる	7	193	3.6%
やや澄んでいる	43		22.3%
やや濁っている	77		39.9%
濁っている	49		25.4%
分からない・関心がない	17		8.8%
総計	193		100.0%



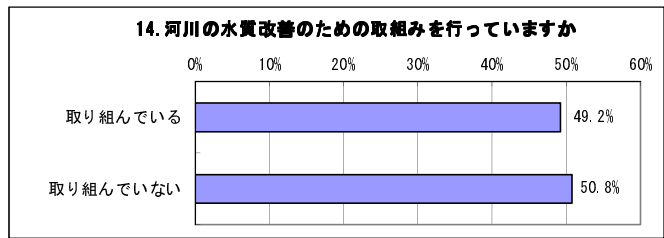
12. お住まいの近隣の河川の臭気についてどのような印象を持っていますか。	回答数	回答対象者	比率
不快でない	94	193	48.7%
不快な臭いを感じる	59		30.6%
とても不快な臭いを感じる	9		4.7%
分からない・関心がない	31		16.0%
総計	193		100.0%



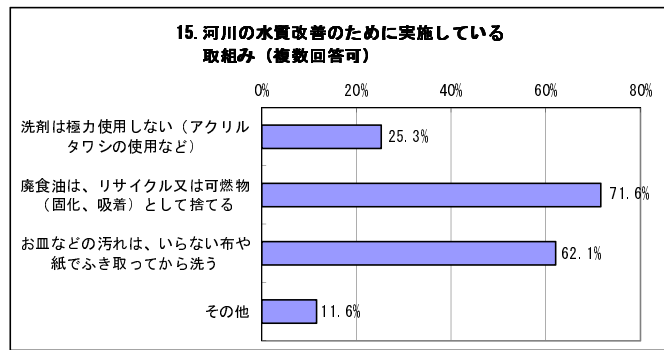
13. お住まいの近隣の河川におけるごみ散乱状況についてどのような印象を持っていますか。	回答数	回答対象者	比率
川の中や水際にごみは見あたらない、又はごみはあるが全く気にならない	22	193	11.4%
川の中や水際にごみがあり、やや気になる	79		40.9%
川の中や水際にごみがあり、気になる	50		25.9%
川の中や水際にごみがあり、とても気になる	30		15.6%
分からない・関心がない	12		6.2%
総計	193		100.0%



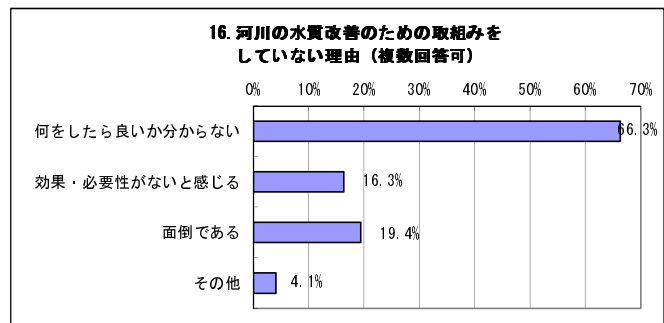
14. 日常生活において、河川の水質改善のための取組み(Q15のような取組み)を行っていますか。 →この設問(Q14)で「取り組んでいない」を選択された方は、Q16へ	回答数	回答対象者	比率
取り組んでいる	95	193	49.2%
取り組んでいない	98		50.8%
総計	193		100.0%



15. Q14で「取り組んでいる」を選択された方にお聞きします。どのような取組みをされていますか。(当てはまるものをいくつでも) →この設問(Q15)に回答された方はQ17へ	回答数	回答対象者	比率
洗剤は極力使用しない(アクリルタワシの使用など)	24	95	25.3%
廃食油は、リサイクル又は可燃物(固化、吸着)として捨てる	68		71.6%
お皿などの汚れは、いらぬ布や紙でふき取ってから洗う	59		62.1%
その他	11		11.6%
総計	162		—

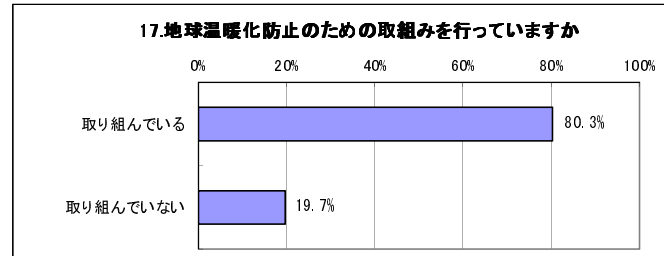


16. Q14で「取り組んでいない」を選択された方にお聞きします。取り組んでいない理由は何ですか。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
何をしたら良いか分からない	65	98	66.3%
効果・必要性がないと感じる	16		16.3%
面倒である	19		19.4%
その他	4		4.1%
総計	104		—

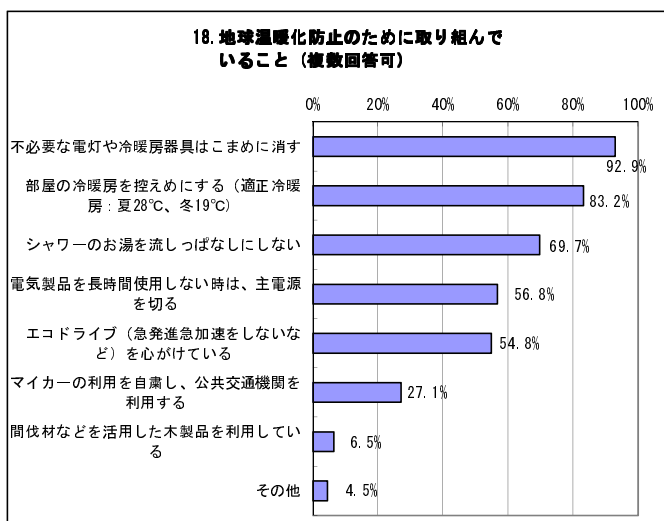


<地球温暖化について>

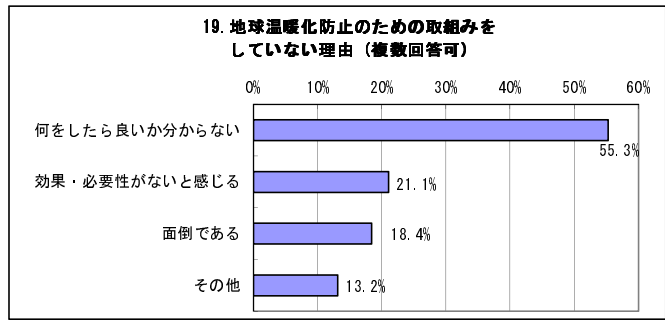
17. 日常生活において、地球温暖化防止のための取組み(Q18のような取組み)を行っていますか。 →この設問(Q17)で「取り組んでいない」を選択された方は、Q19へ	回答数	回答対象者	比率
取り組んでいる	155	193	80.3%
取り組んでいない	38		19.7%
総計	193		100.0%



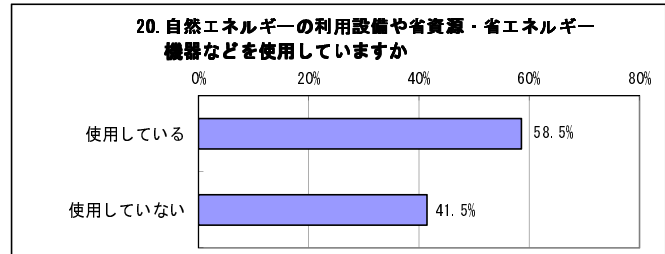
18. Q17で「取り組んでいる」を選択された方にお聞きします。どのような取組みをされていますか。(当てはまるものをいくつでも) →この設問(Q18)に回答された方はQ20へ	回答数	回答対象者	比率
unnecessary 電灯や冷暖房器具はこまめに消す	144	155	92.9%
部屋の冷暖房を控えめにする(適正冷暖房:夏28℃、冬19℃)	129		83.2%
シャワーのお湯を流しっぱなしにしない	108		69.7%
電気製品を長時間使用しない時は、主電源を切る	88		56.8%
エコドライブ(急発進急加速をしないなど)を心がけている	85		54.8%
マイカーの利用を自粛し、公共交通機関を利用する	42		27.1%
間伐材などを活用した木製品を利用している	10		6.5%
その他	7		4.5%
総計	613		



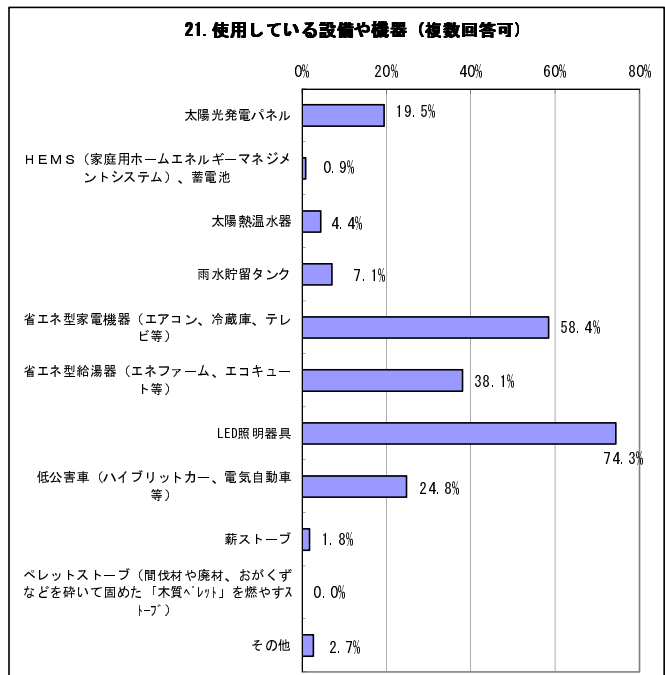
19. Q17で「取り組んでいない」を選択された方にお聞きします。取り組んでいない理由は何ですか。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
何をしたら良いか分からない	21	38	55.3%
効果・必要性がないと感じる	8		21.1%
面倒である	7		18.4%
その他	5		13.2%
総計	41		—



20. ご家庭で自然エネルギーの利用設備や省資源・省エネルギー機器(Q21のような設備や機器)を使用していますか。 →この設問(Q20)で「使用していない」を選択された方は、Q22へ	回答数	回答対象者	比率
使用している	113	193	58.5%
使用していない	80		41.5%
総計	193		100.0%

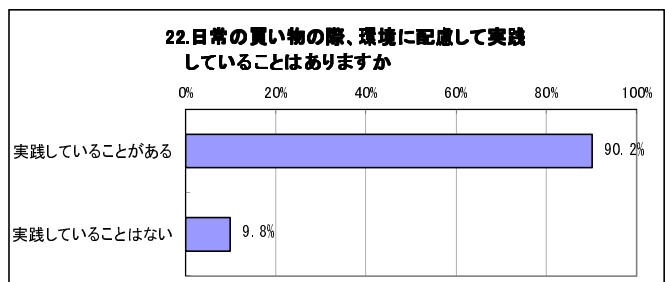


21. Q20で「使用している」を選択された方にお聞きします。どのような設備や機器を使用されていますか。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率	
太陽光発電パネル	22	113	19.5%	
HEMS(家庭用ホームエネルギーマネジメントシステム)、蓄電池	1		0.9%	
太陽熱温水器	5		4.4%	
雨水貯留タンク	8		7.1%	
省エネ型家電機器(エアコン、冷蔵庫、テレビ等)	66		58.4%	
省エネ型給湯器(エネファーム、エコキュート等)	43		38.1%	
LED照明器具	84		74.3%	
低公害車(ハイブリットカー、電気自動車等)	28		24.8%	
薪ストーブ	2		1.8%	
ペレットストーブ(間伐材や廃材、おがくずなどを砕いて固めた「木質ペレット」を燃やすストーブ)	0		0.0%	
その他	3		2.7%	
総計	262			—

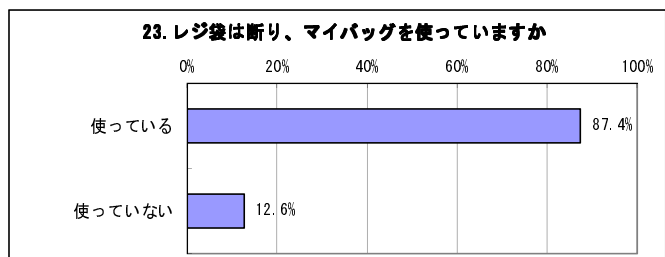


<ゴミ問題について>

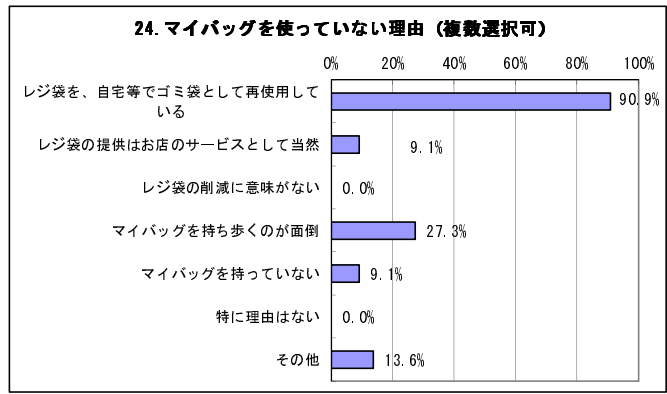
22. 日常の買い物の際、環境(ごみの減量化等)に配慮して実践していることはありますか。 →この設問(Q22)で「実践していることはない」を選択された方は、Q26へ	回答数	回答対象者	比率
実践していることがある	174	193	90.2%
実践していることはない	19		9.8%
総計	193		100.0%



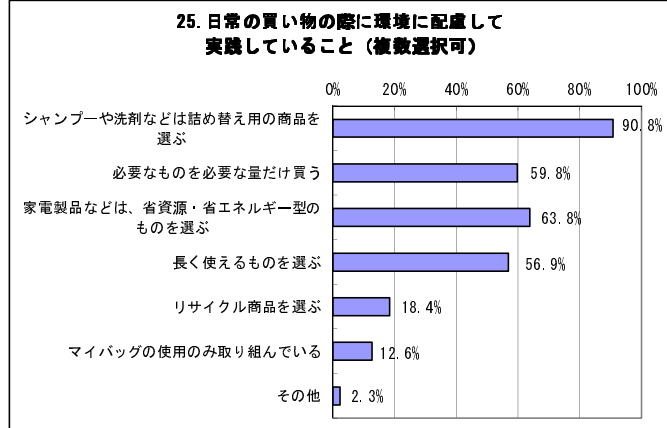
23. Q22で「実践していることがある」を選択された方にお聞きします。レジ袋は断り、マイバッグを使っていますか。 →この設問(Q23)で「使っている」を選択された方は、Q25へ	回答数	回答対象者	比率
使っている	152	174	87.4%
使っていない	22		12.6%
総計	174		100.0%



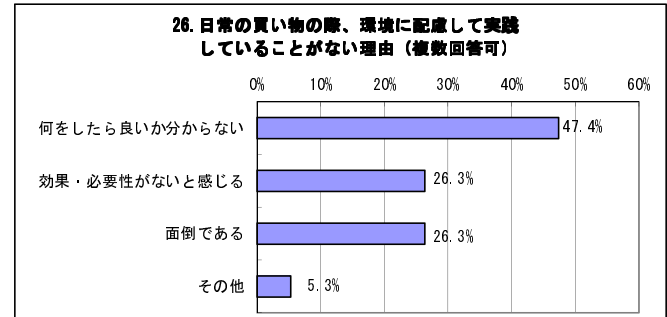
24. Q23で「使っていない」を選択された方にお聞きします。マイバッグを使っていない理由を教えてください。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
レジ袋を、自宅等でゴミ袋として再使用している	20	22	90.9%
レジ袋の提供はお店のサービスとして当然	2		9.1%
レジ袋の削減に意味がない	0		0.0%
マイバッグを持ち歩くのが面倒	6		27.3%
マイバッグを持っていない	2		9.1%
特に理由はない	0		0.0%
その他	3		13.6%
総計	33		-



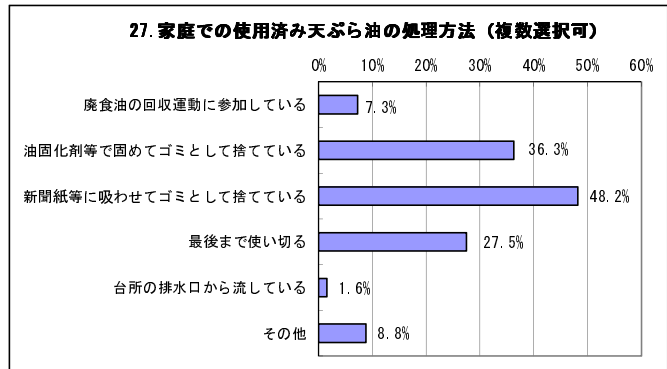
25. Q22で「実践していることがある」を選択された方にお聞きします。マイバッグの仕様以外に、どのような取組みをされていますか。(当てはまるものをいくつでも) →この設問(Q25)に回答された方はQ27へ	回答数	回答対象者	比率
シャンプーや洗剤などは詰め替え用の商品を選ぶ	158	174	90.8%
必要なものを必要な量だけ買う	104		59.8%
家電製品などは、省資源・省エネルギー型のものを選ぶ	111		63.8%
長く使えるものを選ぶ	99		56.9%
リサイクル商品を選ぶ	32		18.4%
マイバッグの使用のみ取り組んでいる	22		12.6%
その他	4		2.3%
総計	530		-



26. Q22で「実践していることはない」を選択された方にお聞きします。実践していない理由は何ですか。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
何をしたら良いか分からない	9	19	47.4%
効果・必要性がないと感じる	5		26.3%
面倒である	5		26.3%
その他	1		5.3%
総計	20		-

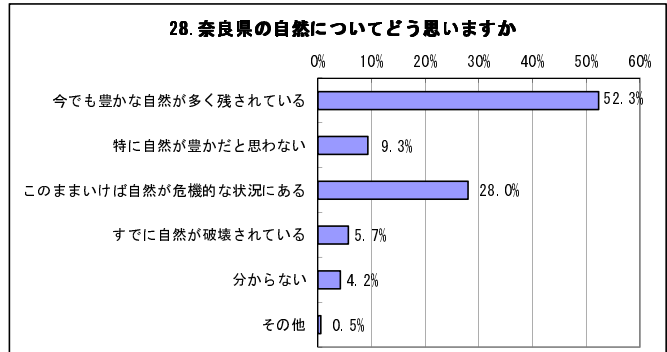


27. ご家庭で使用済み天ぷら油等どのように処理されていますか。(当てはまるものをいくつでも)	回答数	回答対象者	比率
廃食油の回収運動に参加している	14	193	7.3%
油固化剤等で固めてゴミとして捨てている	70		36.3%
新聞紙等に吸わせてゴミとして捨てている	93		48.2%
最後まで使い切る	53		27.5%
台所の排水口から流している	3		1.6%
その他	17		8.8%
総計	250		-

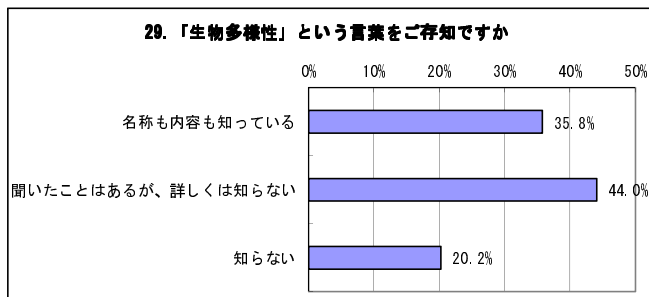


<生物多様性について>

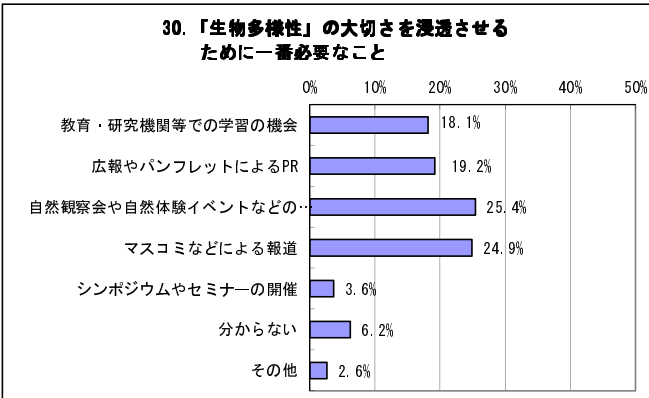
28. 奈良県の自然についてどう思いますか。	回答数	回答対象者	比率
今でも豊かな自然が多く残されている	101	193	52.3%
特に自然が豊かだと思わない	18		9.3%
このままいけば自然が危機的な状況にある	54		28.0%
すでに自然が破壊されている	11		5.7%
分からない	8		4.2%
その他	1		0.5%
総計	193		100.0%



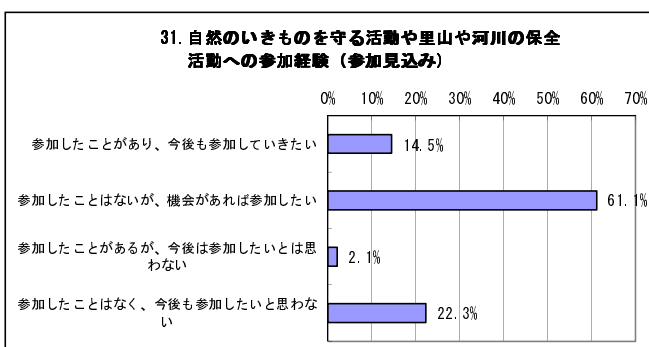
29. 「生物多様性」※という言葉をご存じですか。 ※「生物多様性」とは、生きものや生態系の豊かさを表す言葉です。「さまざまな生態系」に、「さまざまな種」が、「さまざまな遺伝子」を有して生きていることです。	回答数	回答対象者	比率
名称も内容も知っている	69	193	35.8%
聞いたことはあるが、詳しくは知らない	85		44.0%
知らない	39		20.2%
総計	193		100.0%



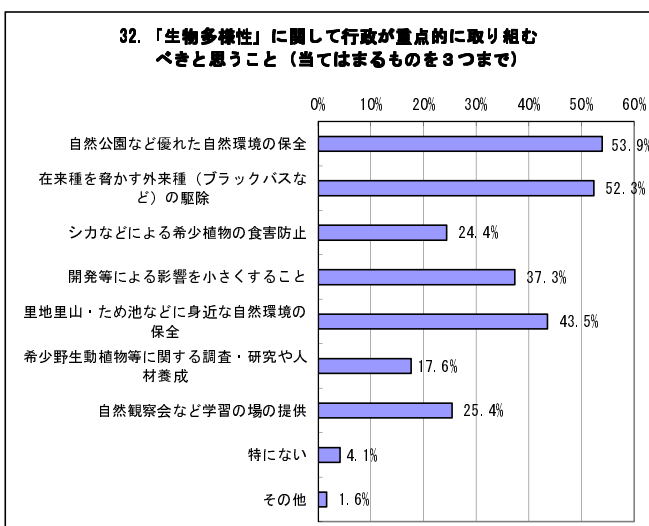
30. 「生物多様性」の大切さを浸透させるために何が一番必要だと思いますか。	回答数	回答対象者	比率
教育・研究機関等での学習の機会	35	193	18.1%
広報やパンフレットによるPR	37		19.2%
自然観察会や自然体験イベントなどの開催	49		25.4%
マスコミなどによる報道	48		24.9%
シンポジウムやセミナーの開催	7		3.6%
分からない	12		6.2%
その他	5		2.6%
総計	193		100.0%



31. 自然のいきものを守る活動や里山や河川の保全活動に参加したことがありますか。また、今後参加したいと思いますか。	回答数	回答対象者	比率
参加したことがあります、今後も参加していきたい	28	193	14.5%
参加したことはないが、機会があれば参加したい	118		61.1%
参加したことがあるが、今後は参加したいとは思わない	4		2.1%
参加したことはなく、今後も参加したいと思わない	43		22.3%
総計	193		100.0%



32. 「生物多様性」に関して行政が重点的に取り組むべきと思うことを選んで下さい。（当てはまるものを3つまで）	回答数	回答対象者	比率
自然公園など優れた自然環境の保全	104	502	53.9%
在来種を脅かす外来種（ブラックバスなど）の駆除	101		52.3%
シカなどによる希少植物の食害防止	47		24.4%
開発等による影響を小さくすること	72		37.3%
里地里山・ため池などに身近な自然環境の保全	84		43.5%
希少野生動物等に関する調査・研究や人材養成	34		17.6%
自然観察会など学習の場の提供	49		25.4%
特になし	8		4.1%
その他	3		1.6%
総計	502		



33. 奈良県（全般）についてご意見があれば、ご記入ください。（任意回答）	回答数	回答対象者	比率
ご意見等	63	—	—